さくらんぼ通信

令和４年１０月３日(月)発行
さくらんぼ保育園　園だより
桜が丘東２－２－８０９
Tel　９９５－９０７１
Fax　９９５－９０７２

さくらんぼ保育園　園だより　No.２６１

１０月　行事予定

８日（土）　運動会
１０日（月・祝日）　スポーツの日
１１日（火）～１７日（月）　個別懇談
１２日（水）　おはなし会
１９日（水）　東小就学時健診（そら組）
２１日（金）　健脚活動③
２４日（月）　避難訓練
２５日（火）　北小就学時健診（そら組）
２６日（水）～２７日（木）　新入園児見学会
２７日（木）　誕生会
３１日（月）　ほし組お泊り保育説明会日
３１日（月）　１０月利用料等引落し日

１１月　行事予定

１日（火）　山陽小就学時健診（そら組）
２日（水）　熊山登山（そら組）
３日（木・祝日）　山の日
４日（金）　桜小就学時健診（そら組）
８日（火）　ほし組お泊り保育ごっこ
１０日（木）～１１日（金）
　ほし組お泊り保育（ほし組）
１６日（水）　おはなし会
１８日（金）　誕生会
２２日（火）　健脚活動④
２３日（水・祝日）　勤労感謝の日
２４日（木）　避難訓練
３０日（水）　１１月利用料等引落し日

※コロナウイルス感染症の拡大により、行事が中止になる場合もあります。ご了承ください。

9月の行事報告『お話会』

定期的にボランティアの方が絵本の読み聞かせに来ます。こどもたちの年齢に合わせていろいろな絵本を読んだり、イラストと同じように身体を動かしたりと楽しい時間を過ごしています。

さくらんぼ保育園をのぞいてみよ～う

『検食』

毎日安全な給食を提供するため、食事をする 30 分ほど前に、その日の給食の味や温度、異物の混入など異常がないか実際に食べて確かめています。

検食の食器を給食室に返却していると「もう給食食べたん？」「早いな」とこどもたち。「今日は〇〇だよ」「おいしかったよ」と話をすると「〇〇好き」「いっぱい遊んでくる」と楽しみに遊びに戻っていきます。

『やってみよう』

今年の運動会のテーマは『やってみよう』です。私もこどもたちと一緒にやってみていることがあります。

私も 40 台最後の歳を迎え、今は身体の調子の曲がり角。身体が重く思うようにいきません。そこで考えたのが“ちょっと身体を動かしてみよう”という目標です。

保育園では、こどもたちと一緒に遊ぶだけでも身体は自然に動きます。時々こどもたちと外で遊んでみたり、一緒にホールでリズムをしてみたりしています。そうすると不思議としっかり身体が動かせているのです。リズムではいろいろな曲に合わせて知らない間にからだを動かしているためか、翌々日あたりに筋肉痛になることもあります。それでもと自分から動き始めると身体はついていくものです。少しずつでも身体を動かし続けることで筋力アップに繋がったり、持久力を増大させたりすることができるかもしれません。日々の積み重ねが大切ですね。

こどもたちはいろいろなことに挑戦し『やってみよう』が自然にできています。鉄棒やうんてい、登り棒にホッピング。楽しみながら身体を動かし挑戦していく姿を、私たち大人も見習いたいと思います。

秦　絹枝

つぶやき・エピソード

給食室

給食を食べ終えてホールからクラスへ戻る前に、給食室前のガラス窓前にＡさんがやってきて・・・
Ａ児「給食先生、今日の給食おいしかったよ」と言うと、こちらの声を聞き取ろうとガラス窓に耳を当てて
給食室「あ・り・が・と・う」（マスクを外して、こどもたちに伝わるように）
Ａ児「がんばってね」
こどもたちは、いつも廊下に響き渡るぐらいの大きな声でガラス窓をはさんだ私たちに届くように伝えています。

そらぐみ

自分たちでリレーの準備をして楽しんでいます。最初に始めた５人のこどもたちでチームを３つに決めました。「５人でチーム３つは数多いな」と思った保育者ですが、まずはやってみようと１回目のリレーを始めました。もちろん結果は１人しかいないチームが１位。この結果を経験したこどもたちは「チームを減らしたほうがいいかな」「もっと人集めんと」とどうやったらチームが勝てるか、もっと盛り上がるかを考えながらも日々楽しんでいます。

はなぐみ

４月には途中で引き返していた斜面台を、もう一度同じ傾斜で楽しみました。

四つん這いで登っていた子も、今では歩行が安定し、歩いて上り下りしています。

笑顔で、すいすいと登っていく姿に成長を感じ、感動しました。

保育目標

一人ひとりのこどもを見つめ、集団生活を通して
○友だちを大切にし、共に育ち合う子
○生き生きとした元気な子
○自分で考え行動する子
を育てる

私たち大人の指示・命令・禁止などのことばは必要最小限にし、こどもなりの考え方ややり方に目を向け、耳を傾けます。自分で考え、行動をする。その中で、試行錯誤しながらもこどもは多くのことを学んでいくのだと思います。

ゆきぐみ

にじ組とリズムをしました。クラスの友だちや保育者といつも楽しんでいるリズムですが、にじ組の動きをみてまねっこをする姿が見られました。言葉で伝えるより「楽しそう」「やってみたい」と思って自然にわくわくできるようにしたいです。

ほしぐみ

竹を掴んで前に進もうとしてもなかなか進めず。「できん」と最初は諦めの言葉を口にしていました。何度も挑戦して少しずつ進めるようになっていく友だちを見て「もう一回する」ともう一度挑戦します。友だちの姿を見て「ああやったらできるのか」と自分で考えやってみようとするこどもたちです。

今月のテーマ

運動あそびを楽しむ

つきぐみ

荷物のついたフープをどうやったら運べるか、みんなで考えました。同じフープを持ったり、お互いが近すぎたりすると引きずってしまいます。実際にやってみて、失敗をしながら考えていると「Ｂちゃんこっち持って」と声かけがありました。こども同士で声をかけ、２人で協力をして運ぶことに成功しました。

にじぐみ

ロールマットを一人で転がそうと思ってもなかなか前に動きません。二人、三人と友だちが集まれば、ごろごろとマットは転がり始めました。みんなの力が一つになったね。お相撲さんみたいに「どすこーい！」というかけ声も決まっています。